

【各数値目標の内容】

※国の食育推進基本計画、本市健康増進計画等との整合から、対象又は目標値を変更した部分

項目1 食育に関心のある市民の割合の増加【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	食育に関心のある市民の割合の増加	15歳以上の市民	77.2%	64.7%	90%以上	×
3次	食育に関心のある市民の割合の増加	20歳以上の市民※	64.7%	-	90%以上	

項目2 共食の増加（朝食・夕食）【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価	
2次	共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	朝食	保育所(3歳以上児)	15%	6.3%	10%以下	◎
			幼稚園(3~5歳児)	13.3%	3.6%		◎
			小学5年生	24.3%	26.5%	20%以下	×
			中学2年生	49%	48.2%	45%以下	○
		夕食	保育所(3歳以上児)	1.4%	0.5%	0%	○
			幼稚園(3~5歳児)	0.8%	0%		◎
			小学5年生	3.3%	4.7%	2%以下	×
			中学2年生	12.1%	11.7%	10%以下	○
3次	共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	朝食	保育所(3歳以上児)	6.3%	-	減少※	
			幼稚園(3~5歳児)	3.6%	-		
			小学5年生	26.5%	-		
			中学2年生	48.2%	-		
		夕食	保育所(3歳以上児)	0.5%	-	減少※	
			幼稚園(3~5歳児)	0%	-		
			小学5年生	4.7%	-		
			中学2年生	11.7%	-		

項目3 朝食を欠食する市民の割合の減少【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	朝食を欠食する市民の割合の減少	保育所(1~2歳児)	1.3%	1.2%	0%	△
		保育所(3歳以上児)	1%	1%		△
		幼稚園(3~5歳児)	0.4%	0.6%		△
		小学3年生	3.6%	2.8%	2%以下	○
		小学5年生	3.9%	2.7%		○
		中学2年生	6.4%	3.3%		5%以下
		15~19歳男子	10.1%	9.1%	2%以下	○
		15~19歳女子	4.9%	3.5%		○
		20歳代男性	17.4%	14.3%	15%以下	◎
		30歳代男性	34.1%	20%		○
		20歳代女性	14.6%	9.4%	5%以下	○
		30歳代女性	14.4%	11.1%		○
3次	朝食を欠食する市民の割合の減少	保育所(1~2歳児)	1.2%	-	0%	
		保育所(3歳以上児)	1%			
		幼稚園(3~5歳児)	0.6%			
		小学3年生	2.8%	-	0%※	
		小学5年生	2.7%			
		中学2年生	3.3%			
		15~19歳男子	9.1%	-	2%以下	
		15~19歳女子	3.5%			
20歳代、30歳代の市民※	13.4%	-	減少※			

項目4 肥満者の割合の減少【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	肥満者の割合の減少	小学5年生男子	5%	4.4%	減少	○
		小学5年生女子	3.4%	3.2%		○
		20~60歳代男性	28%	27.2%	23%以下	○
		40~60歳代女性	15.8%	18.2%	14%以下	×
3次	肥満者の割合の減少	小学5年生男子	4.4%	-	減少	
		小学5年生女子	3.2%			
		20~60歳代男性	27.2%	-	20%以下※	
		40~60歳代女性	18.2%	-	13%以下※	

項目5 やせている人の割合の減少【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	やせている人の割合の減少	20歳代女性	24.4%	18.8%	20%以下	◎
3次	やせている人の割合の減少	20歳代女性	18.8%	-	減少	

・目標を達成したため、新たな目標値を設定し、項目を継続。

項目6 生活習慣病予防・改善の取り組みの実践【変更】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	メタボリックシンドロームの予防や改善のための適切な食事、運動等を継続的に実践している市民の割合の増加	15歳以上の市民	39.4%	38.5%	50%以上	△
3次	生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩に気をつけた食生活を実施している人の割合の増加	20歳以上の市民	76.5%	-	増加	

・国の食育推進基本計画に合わせ、項目及び対象を変更。現状を踏まえ、目標値を設定。

項目7 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事【新規追加】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加	15歳以上の市民	54.6%	57.6%	70%以上	○
3次	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加	20歳以上の市民	57.7%	-	80%以上	
		20～30歳代の市民	35.9%	-	55%以上	

・若い世代の実践度が低いため、若い世代(20～30歳代)を新規項目として設定し、対象等は国と同様に設定。

項目8 野菜摂取量の増加【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	野菜摂取量の増加(1日あたり)	15歳以上の市民	269g	275g	350g以上	△
3次	野菜摂取量の増加(1日あたり)	15歳以上の市民	275g	-	350g以上	

項目9 よく噛んで味わうように心がけている人の割合の増加【変更】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	咀嚼良好者の割合の増加	60歳代	71.5%	77.5%	75%以上	◎
3次	よく噛んで味わうように心がけている人の割合の増加	20歳以上の市民	61.9%	-	65%以上	

・国の食育推進基本計画に合わせて項目を変更。現状を踏まえ、目標値を設定。

項目10 千葉市食生活改善推進員の増加【継続】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	千葉市食生活改善推進員の増加	-	288人	290人	330人	△
3次	千葉市食生活改善推進員の増加	-	290人	-	330人	

項目11 学校給食における市内産・県内産農産物を使用割合の増加(品目ベース)【変更】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
2次	学校給食における市内産・県内産農産物の使用割合の増加(重量ベース)	小学校	35.4%	33.5%	36%以上	×
		中学校	32.7%	38.5%	35%以上	◎
3次	学校給食における市内産・県内産農産物を使用する割合の増加(品目ベース)	小学校	24.4%	-	30%	
		中学校	16.6%			

・国の食育推進基本計画に合わせ、項目を変更。目標値は国と同様に設定。

項目12 地産地消推進店登録店の増加【新規】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値
3次	地産地消推進店登録店の増加	-	28件	-	60件

項目13 販売機会支援実施日数の増加【新規】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値
3次	販売機会支援実施日数(フェア・朝市・ふれあい市)の増加	-	85日	-	120日

【2次計画で終了とする項目】

	項目	対象	策定時	現状値	目標値	評価
項目12	販売店での市内産農畜産物コーナーの設置数の増加	-	58か所	80か所	65か所	◎
項目13	地産地消キャンペーン回数増加	-	年10回	年10回	年12回	△

・項目13は、目標値に対する評価は△だが、関係事業者での独自活動が広がったことから終了とする。

<評価> 現状値が目標を達成している指標:◎ 現状値が目標に向かって改善している指標:○ 現状値が変化していない指標:△ 現状値が改善しなかった指標:×